

成年向



マジカルヒロイン
サモナー

ちやん

～後編～

マジカルヒロイン・サモンちゃん2～後編～



いやまあ……
充分役立って
ますから……



変なの誘って
すいません
先生……

経験あるとか
いいながら全然
使えませんね
実質
アシスタントだし

マジカルサモン
左門魔子(さもんまこ)

マジカルサモンの恋人
足須丹人(あしすたんと)

まったく…
いつもこの調子です

小ぶりだが
やっぱ
いい尻だよな
へへ…

正直
先の心配は
していません

なぜなら
邪念をもって
私達ムラムーハンターと
性交渉をくりかえすと
浄化作用が発動し

キレイすぎる程の
真人間に
なってしまうからです

問題は
恋人である丹人君が
すぐそばにいる状況
だということだ…

隣に住むこの男を
ムラムーから
開放したのはいいんですが
まさか仕事のスタッフとして
転がり込んでくるとは…

わかってて
楽しんでるん
ですから
この男は…

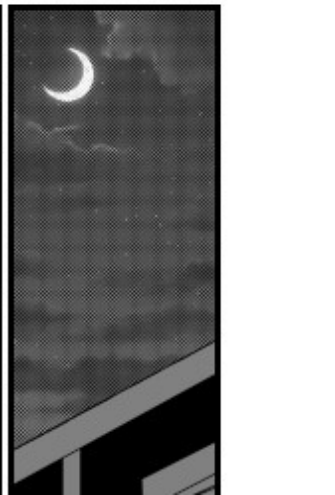
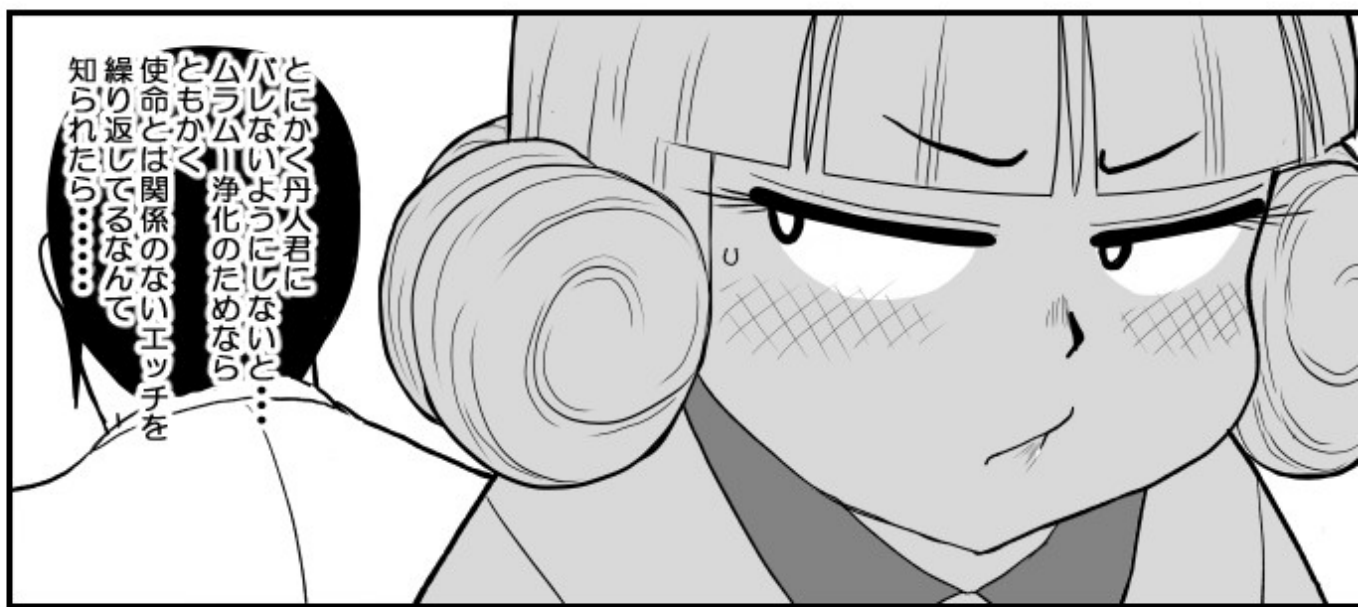
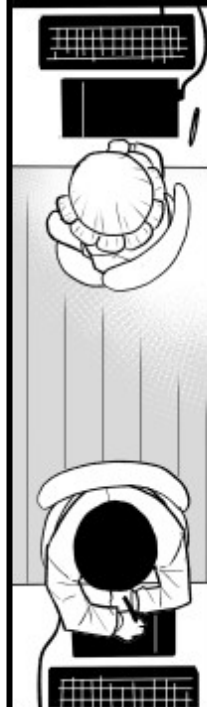
クワッ…

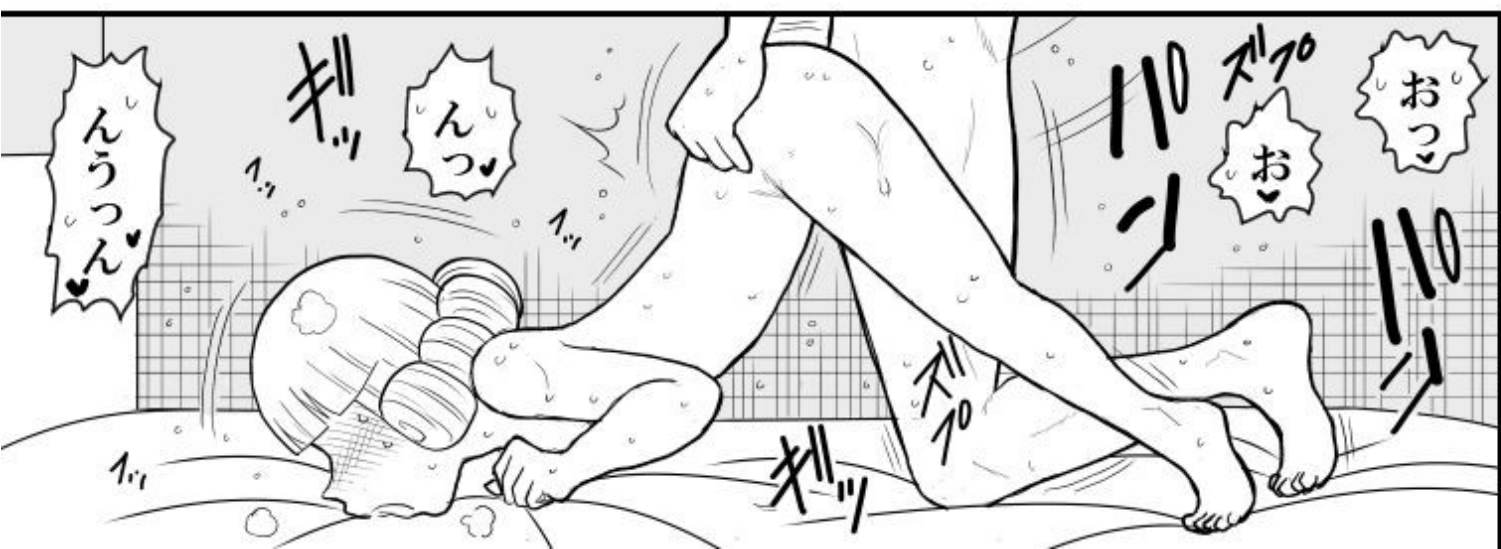
クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ

クワッ
クワッ





：あんまり
激しくしないで
くださいって…
何度言えば
わかるですか…

ハア…

ハア…

ハア…

大丈夫だろ
彼夫君
超眠り深いし

イルッ

あー♡♡

毎晩彼女が
別の男に
抱かれてることに
気づかず
ぐっすりとね

キニ

キニ

キニ

キニ

ああ…♡

あ…♡

彼にバラしたら
タダじゃ
おきません
から……ね……



はいはい
先生



あつあつ♡
あつあつ♡
ハッ

アツク

ああああっ♡
♡!♡



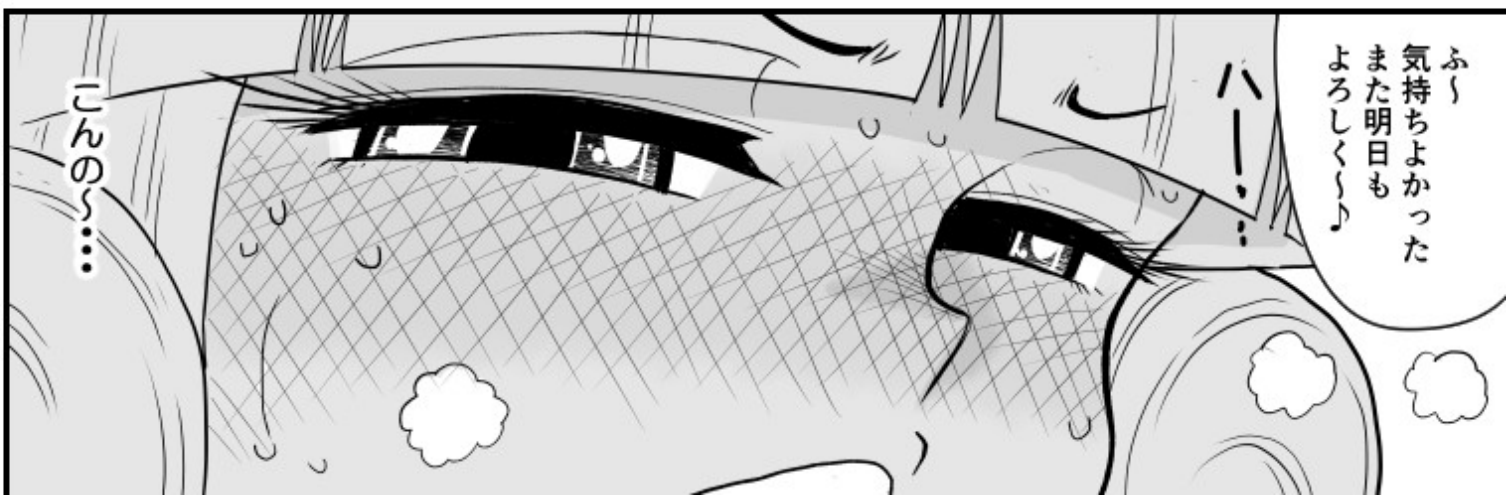
ハア...

ハア...

んんん...

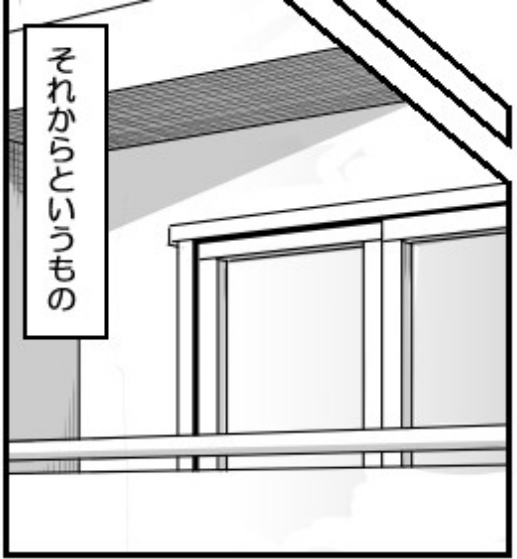
ハア...



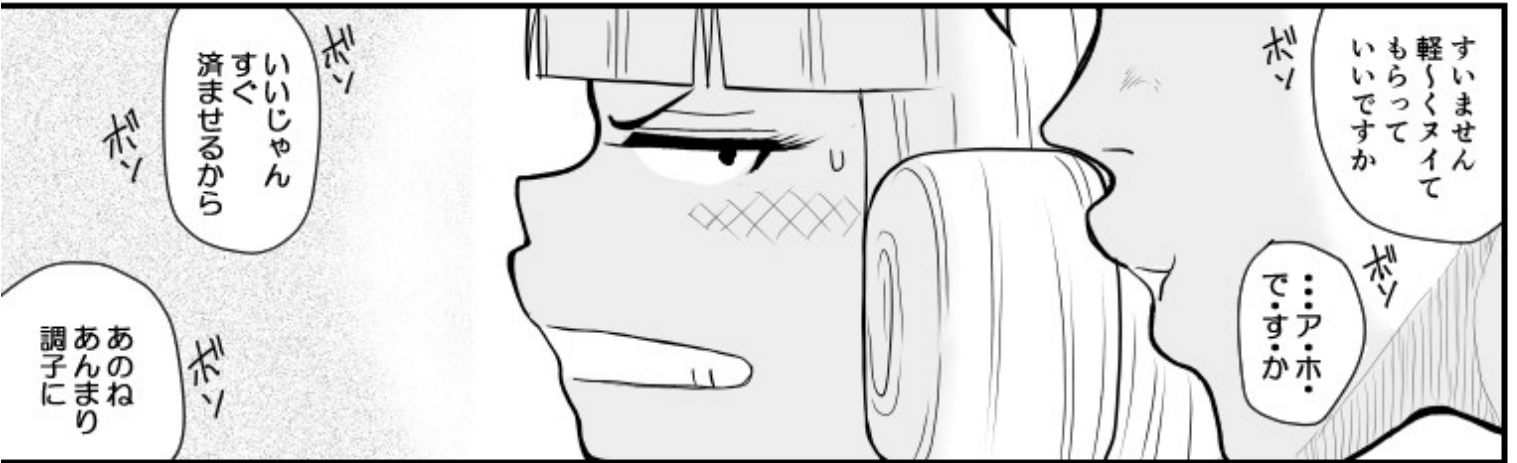




どうぞ
コーヒーです



それから5分間の



すいません
軽くくヌイテ
もらって
いいですか

ホソ

ホソ
……ア・ホ
……ですか

ホソ
いさごやん
すん
済ませるから

ホソ

ホソ

あのね
あんまり
調子に



彼の凶々しさは
増す一方だった

コソコソ

クソクソ

クソクソ

クソクソ

クソクソ

クソクソ

クソクソ

クソクソ

クソクソ

クソクソ

クソクソ

クソクソ

クソ

クソ

クソ

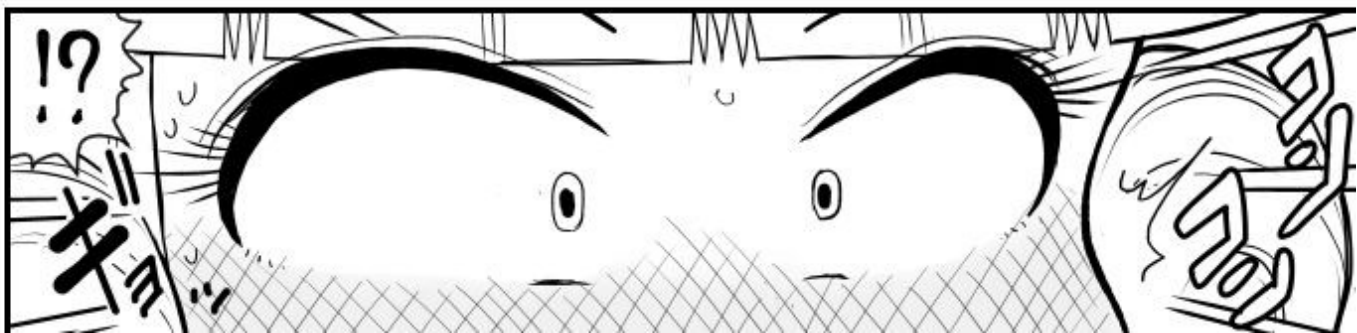
クソ

クソ

クソ

クソ

クソ

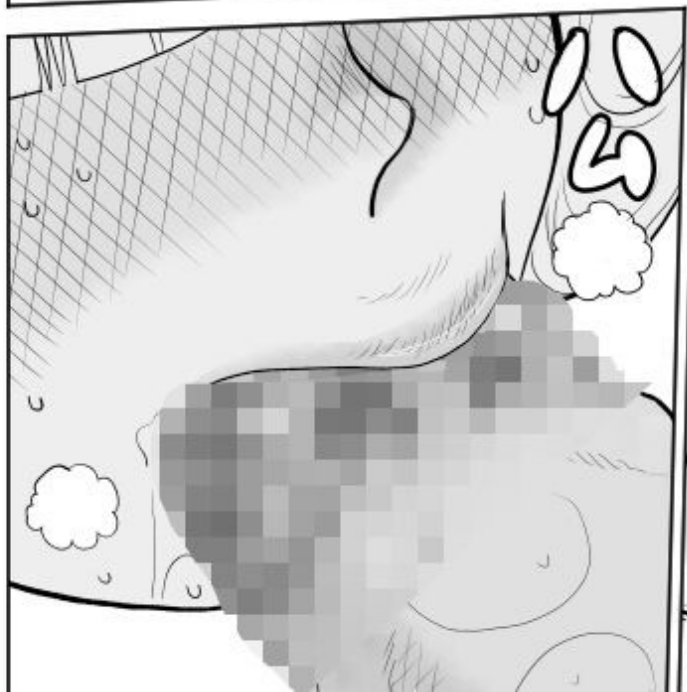




まったく……
なにをじてるんですか
私は……



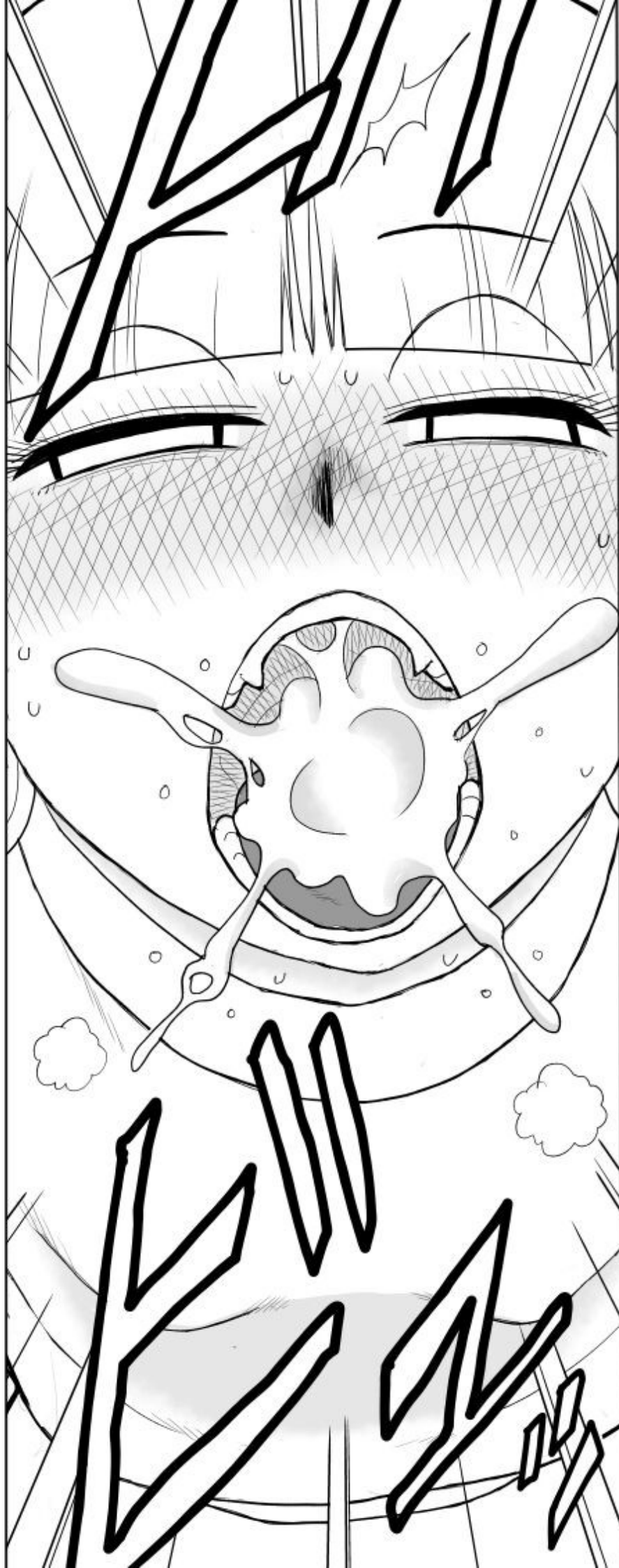
どうして一番困るのな……

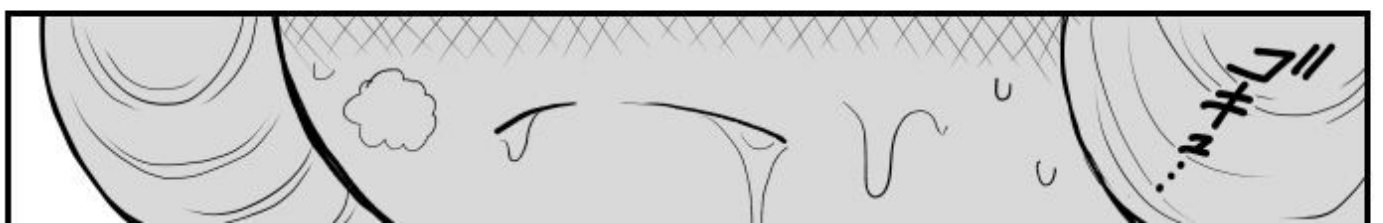
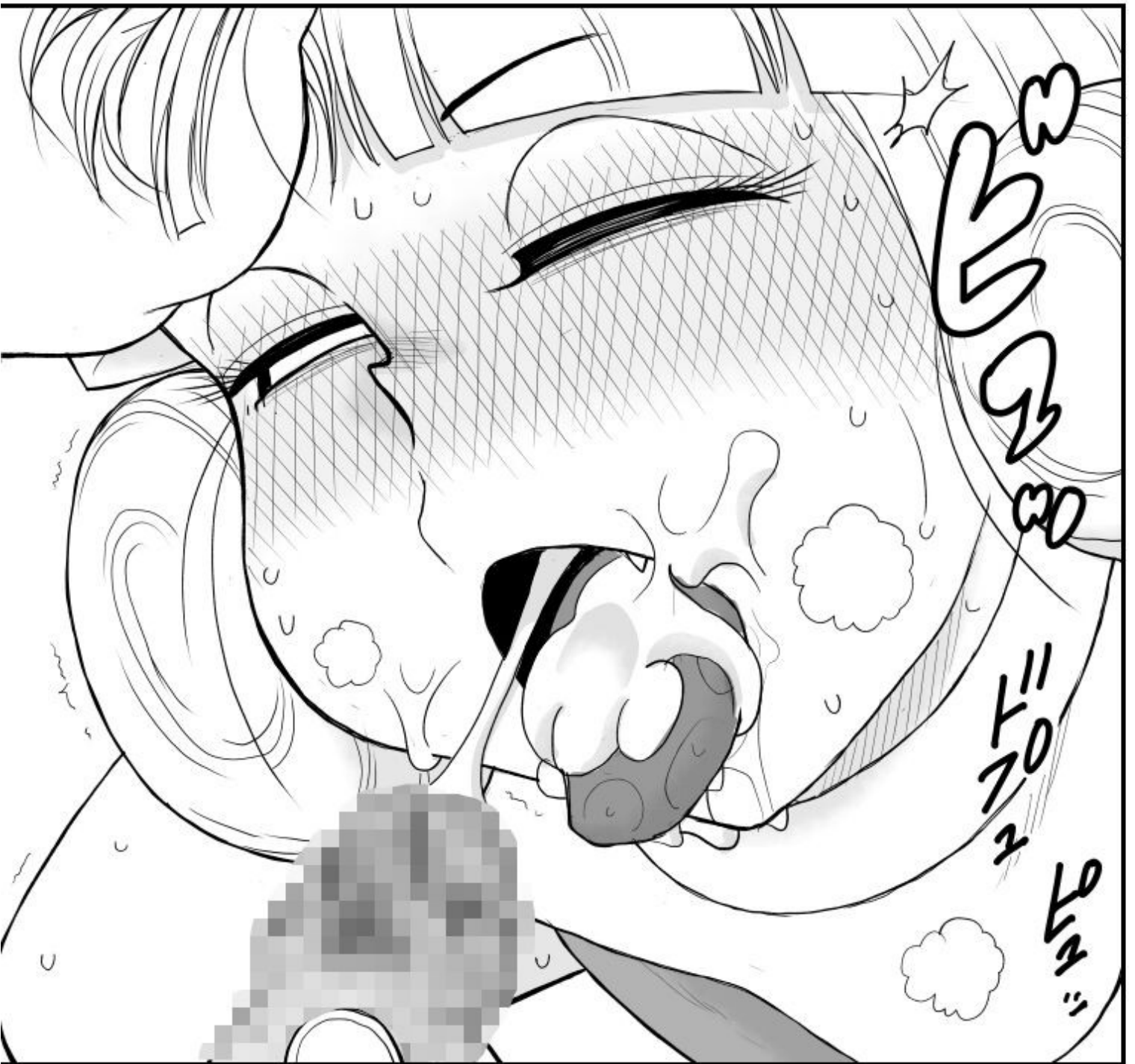


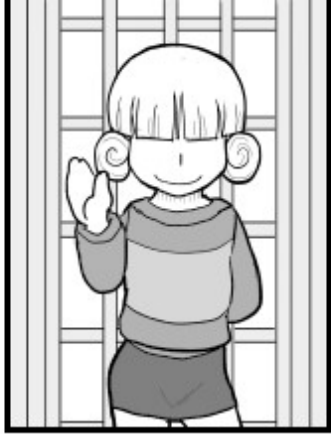
恋人が外にいるのに
トイレで好きでもない
男性のオチ○ポ
しゃぶってるとか……











それじゃ
出版社まで
行ってきますんで



なんもしない
ですよ

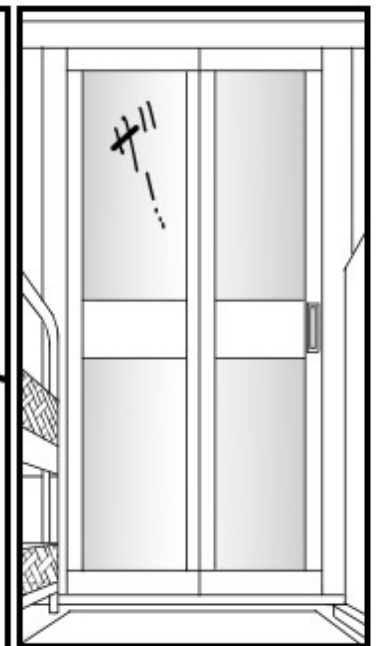
丹人さん
結構
時間くう用事
ですか？



.....
なんです？

とりあえず
内容聞いてから

無茶なこと
頼みません
から...ね？





うーん
さすがに
ソープブレイするには
狭すぎる

そう言った
でしょうが...

いいからさっさと
出しなさい...ですっ

クシクシ

ニクニ

ニク



あわてない
あわてなさい...と

ビクッ

クシクシ



クシクシ

はあ



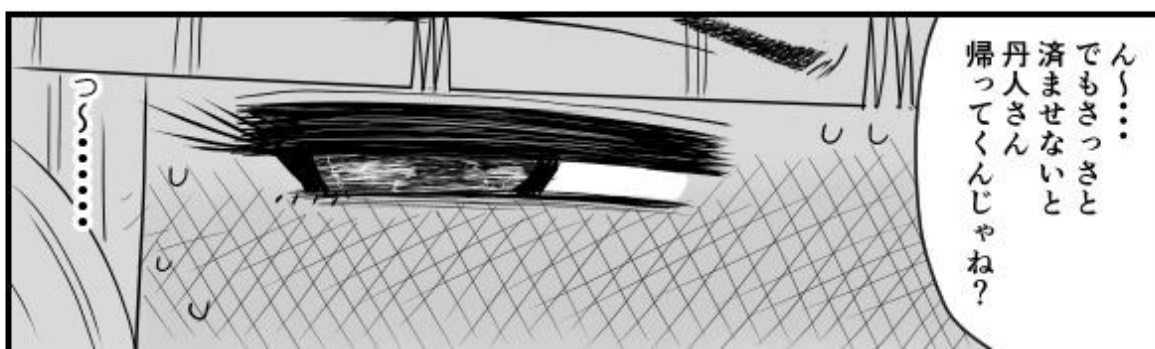
いっそ
ハメさせてくれたら
即効終わるんじゃないかね？

う……うちでは
挿入はダメ……って
言ってるじゃ……
ないです……か



こ……こらあ……
私がするから
早く終わらせ……

ん……
でも手コキじゃ
刺激弱すぎて
いつイけるか
わかんないし



ん……
でもさっさと
済ませないと
丹人さん
帰ってくんじゃね？

っ……



そういうえば人手が足りないって話でしたがアシまわしますか?

はい

それじゃ次回ネームはこの方向で

最近連載が終わったところから紹介できますが

いや最近スタッフ増やしましたんで

あそうなんですか

ええ専門スキルはもってませんけど

すごい世話してくれるんで助かってます



ガッ

あっあっ

んっ

あっ

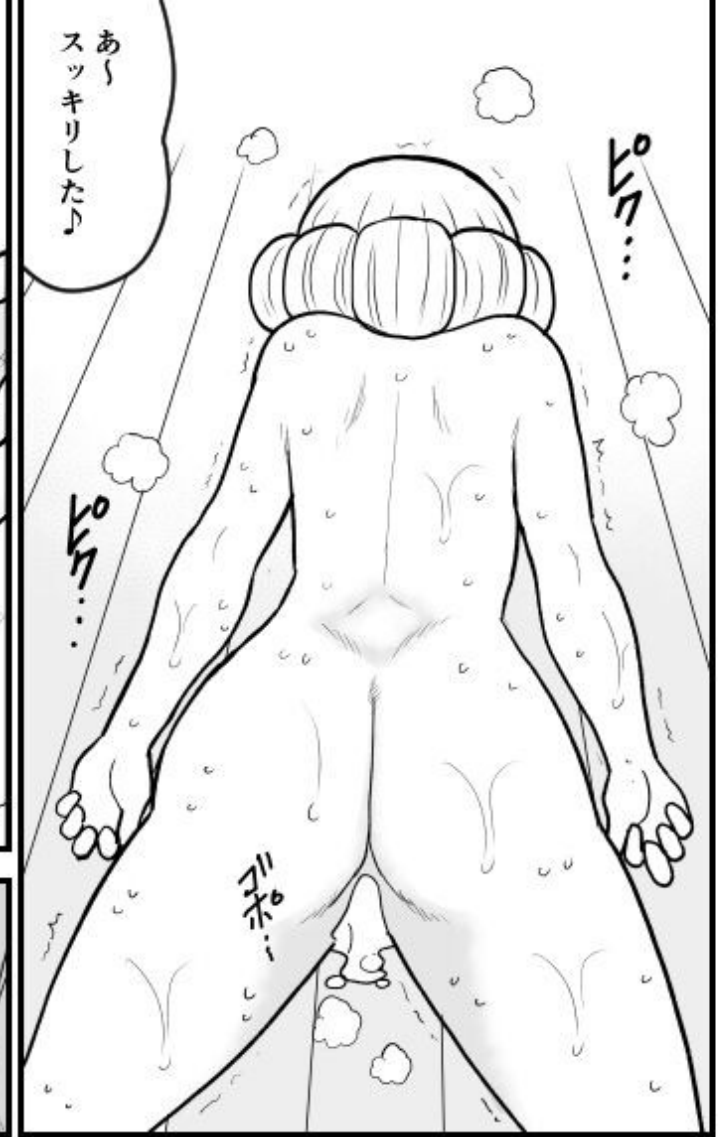
あっ

あっ













とうとう
丹人さんの側で
しちゃい
ましたね〜♪

…あなたが
無理矢理
させたんでしょうが



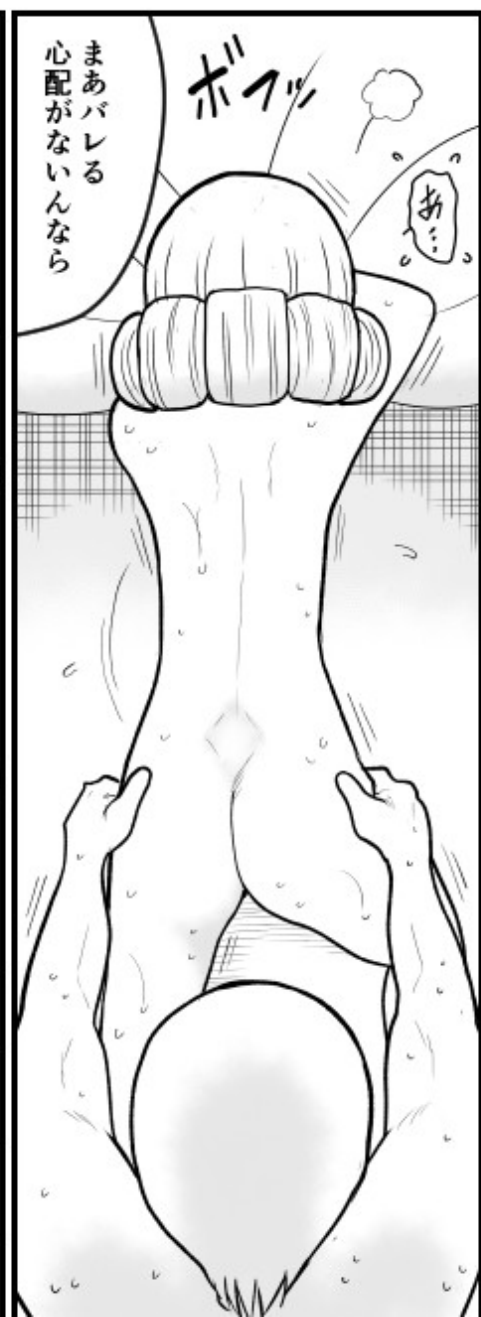
でも
ぐっすり
眠らせたのは
先生ですよ

当たり前です
万が一にも
バレたら
おしまい
ですからね



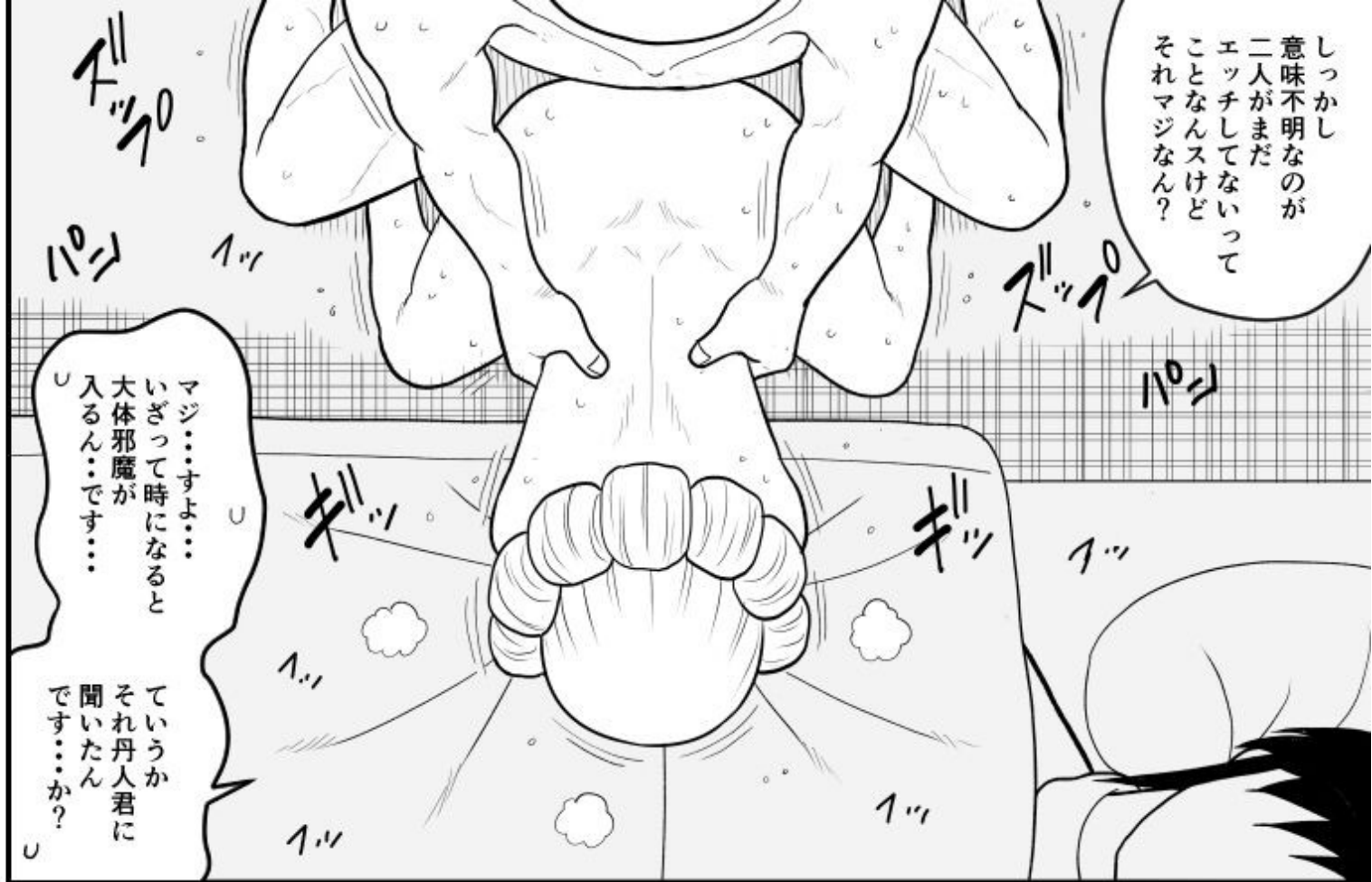
お互い安心して
楽しみましょう

んん…んん…っ



まあバレル
心配がないんなら

ホッ



しっかし
意味不明なのが
二人がまだ
エッチしてないって
ことなんすけど
それマジなん？

フツッ

ハッ

ハッ

フツッ

ハッ

キッ

キッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

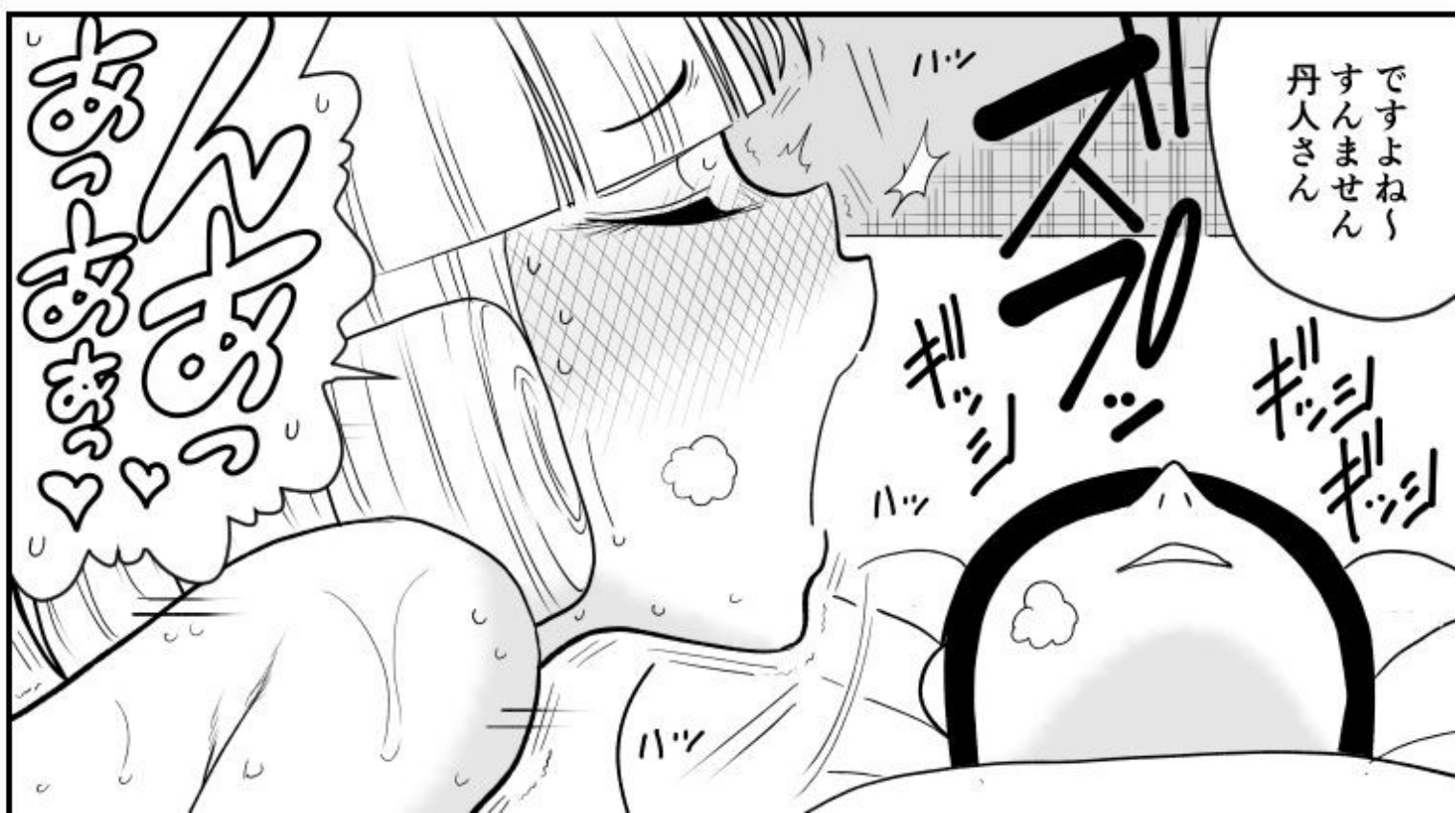
マジ…すよ…
いざって時になると
大体邪魔が
入るん…です…

ていうか
それ丹人君に
聞いたん
です…か？



なんやかんやで
気が合うんですよ
なんかもう
親友レベル？

恋人寝取っという
親友面とは
なかなか
いい根性です…



ですよね
すんません
丹人さん

キッ

キッ

ハッ

ハッ

おっおっ
おっおっ

まだ丹人さんが
味わってない
彼女さん
何十回も
喰っちゃいました

これからも
お世話になってく
つもりなんで
どうぞよろしく

あ…のねえ…

はぁ♡♡♡
ブルブル

参考までに
この人
クリの同時責めに
めっちゃ弱いんで
四の五の
言ってきた時は
有効ッスよ

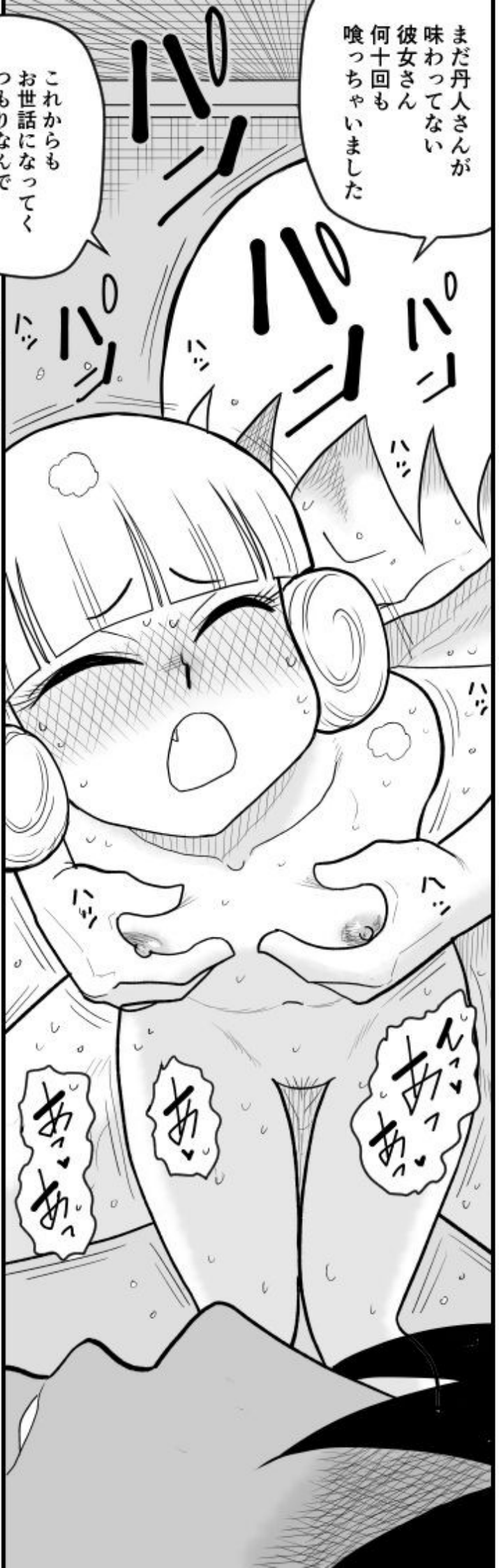
あ…あ…あ

は…あ…あ…
コリ
クシ

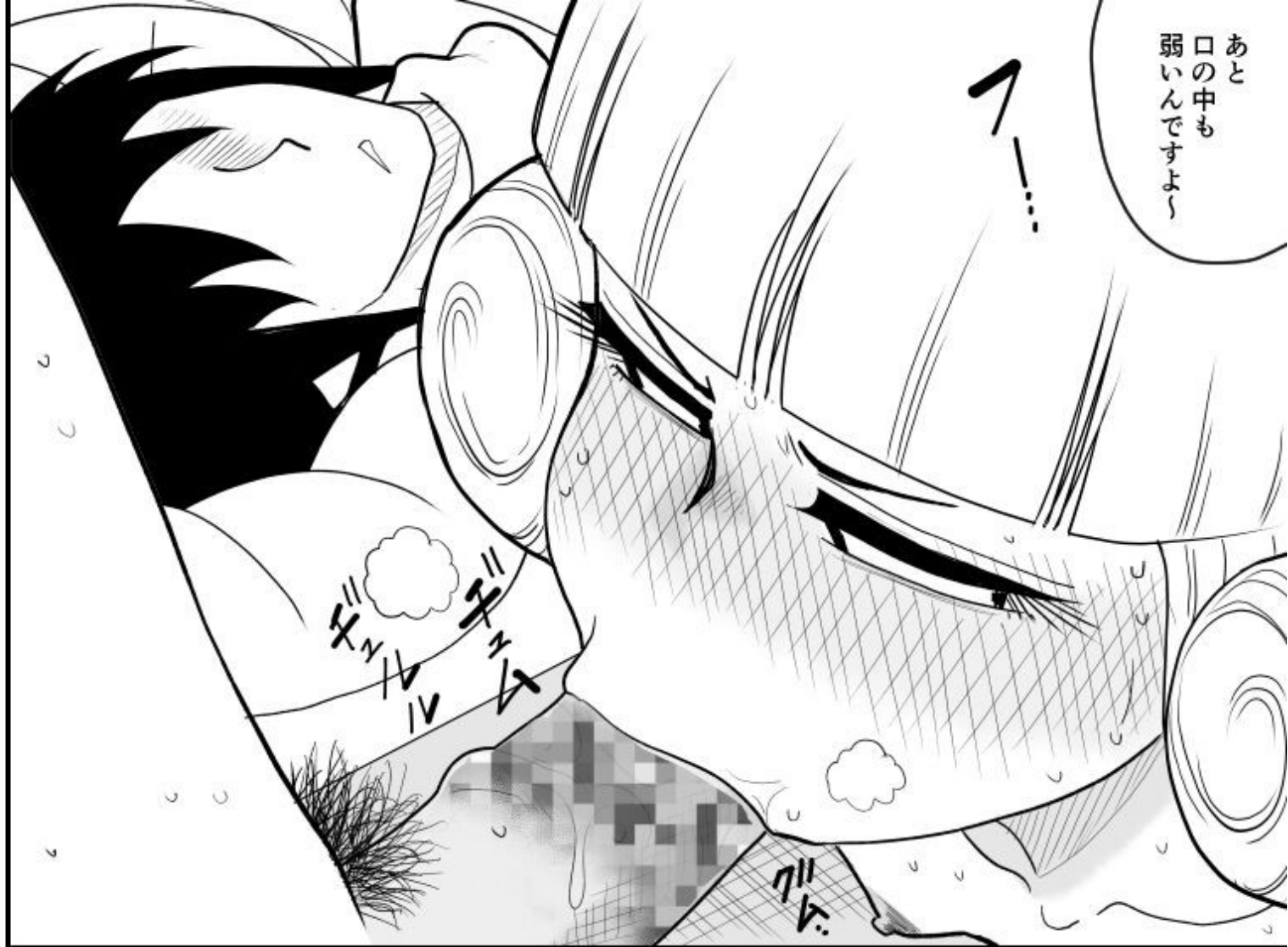
あ…あ…あ

クシクシ
クシクシ
クシクシ

クシクシ
クシクシ

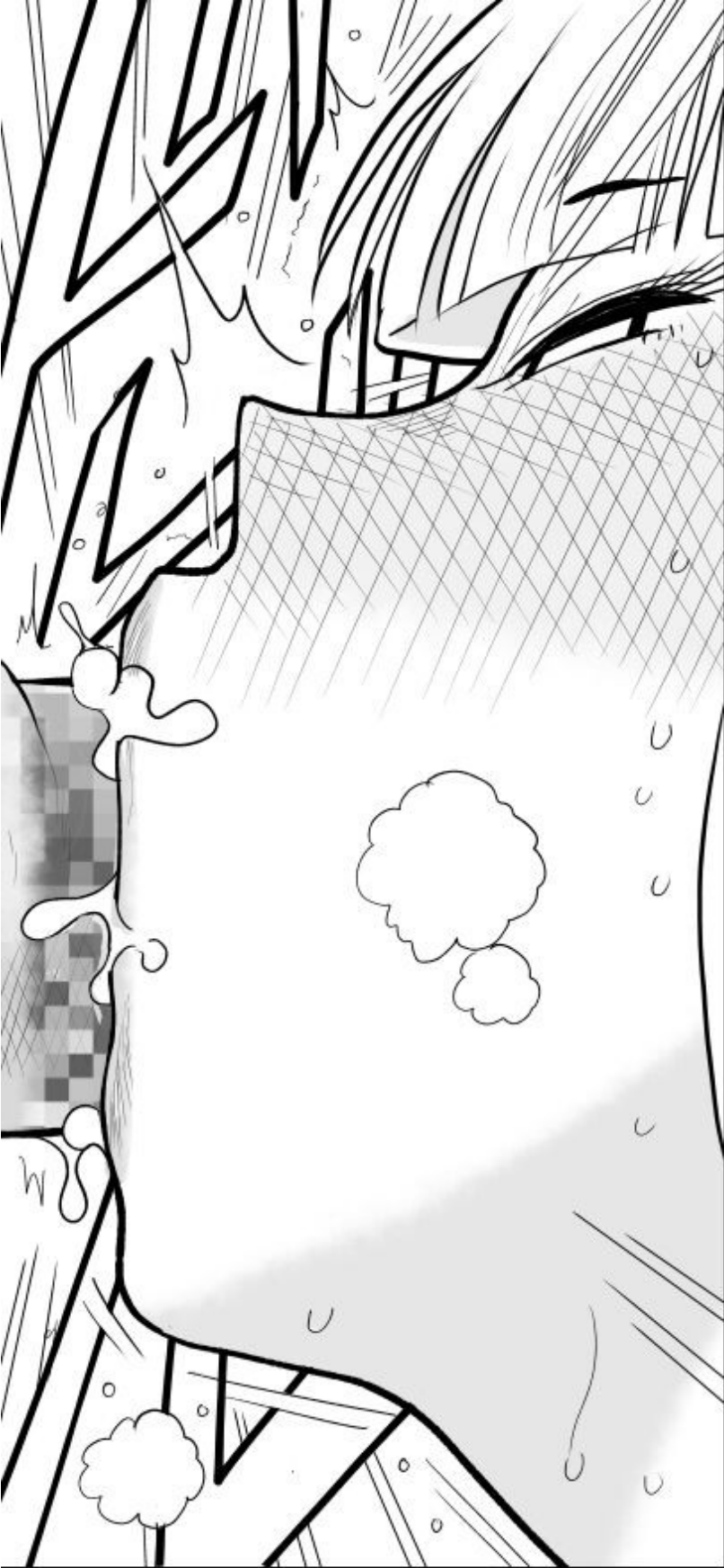


あと
口の中も
弱いですよー



こうして
ガツッガツッ
喉奥こすり
あげると...





ほら
お掃除フェラも完璧
丹人さんも
いずれ味わって
くださいね♪

アハハハ
アハハハ

アハハハ
アハハハ

アハハハ
アハハハ

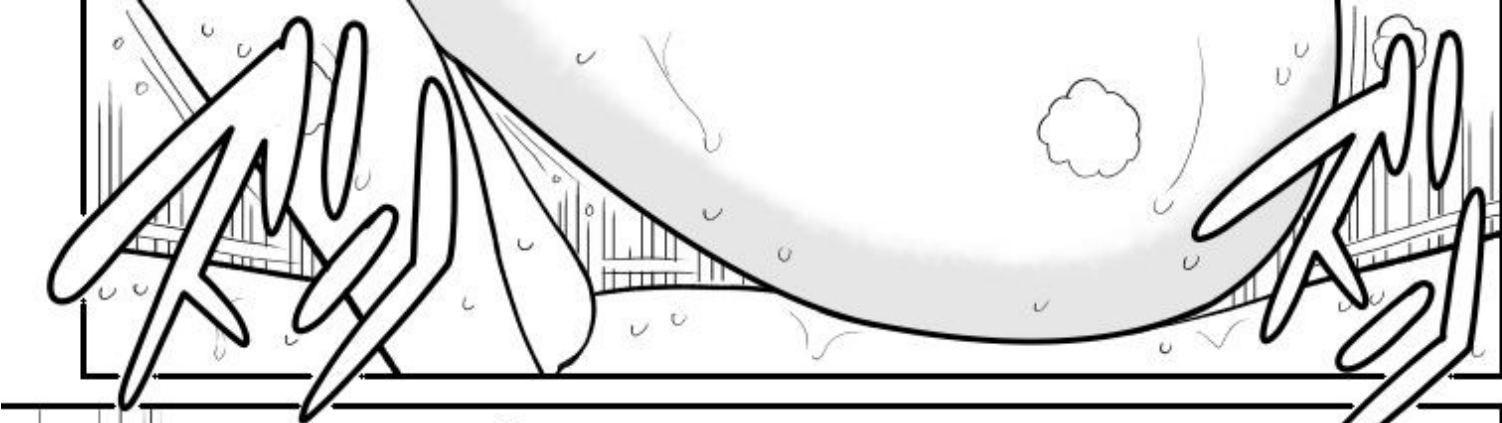
アハハハ
アハハハ

あ♡
あ♡

あ♡
あ♡

は♡

アハハハ
アハハハ



目は覚めない
みたいですね

ガッツリ魔法で
眠らせたから
当然ですが

本当
ごめんなさいです丹人君
気づいてなくても
こんな目にあわせて

ただ
言い訳だけ
させてください

涙
なしてすね

んっん...

あくまでこれは
義務と打算ですから

フフフ...

フフフ...

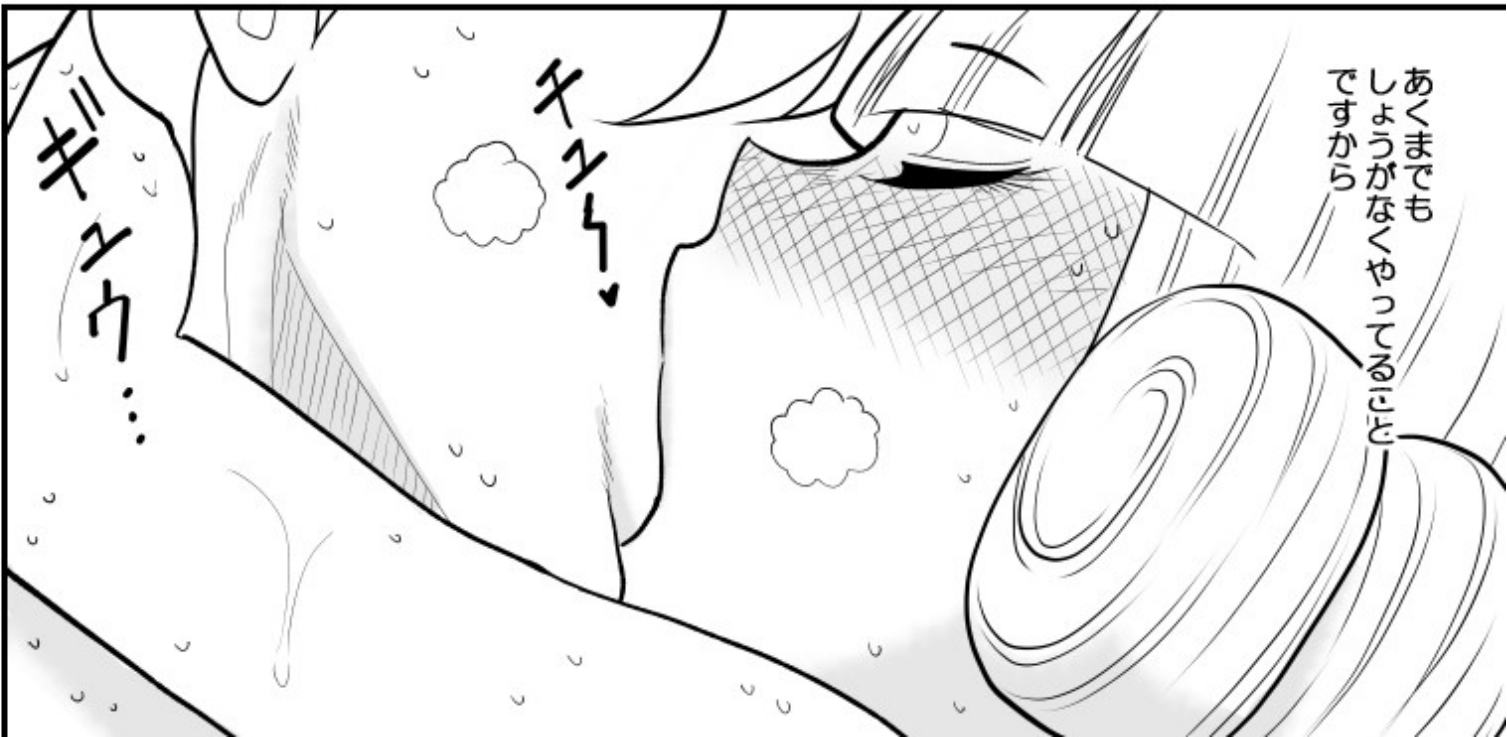
本当の本当に
こういうことしたいのは
あなただけなんですからね

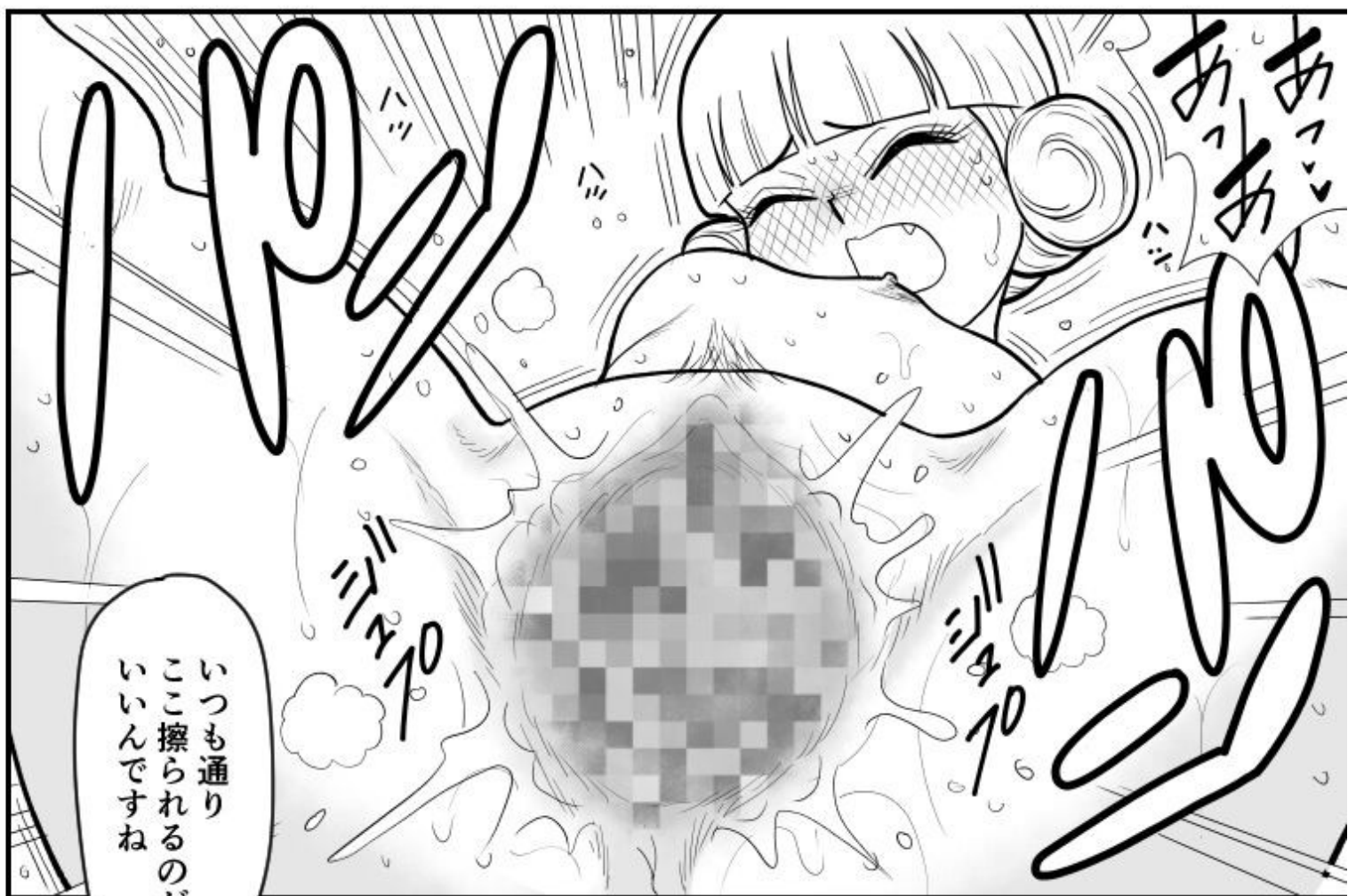


あくまでも
しゅがなくなるといふ
ですから

フフフ...

ギョウ...

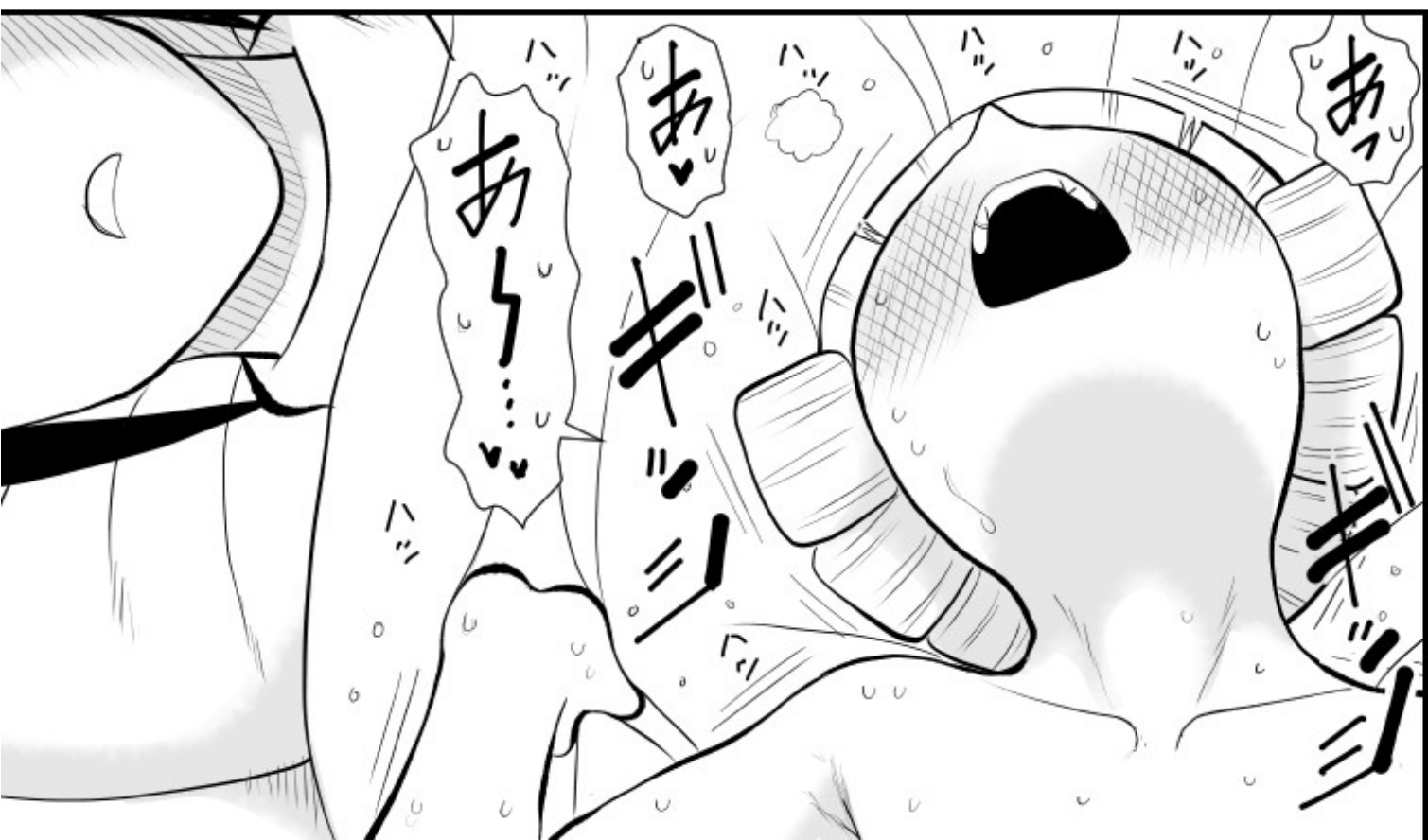
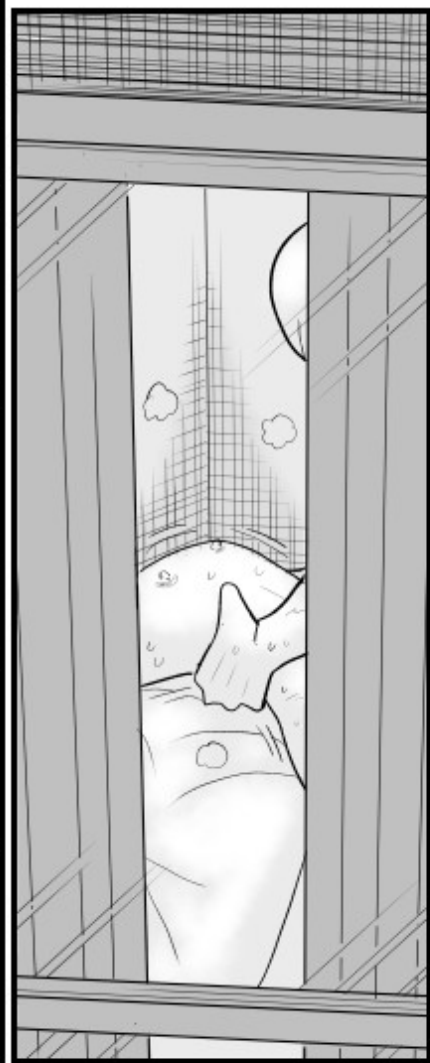




いつも通り
ここ擦られるのが
いいですね

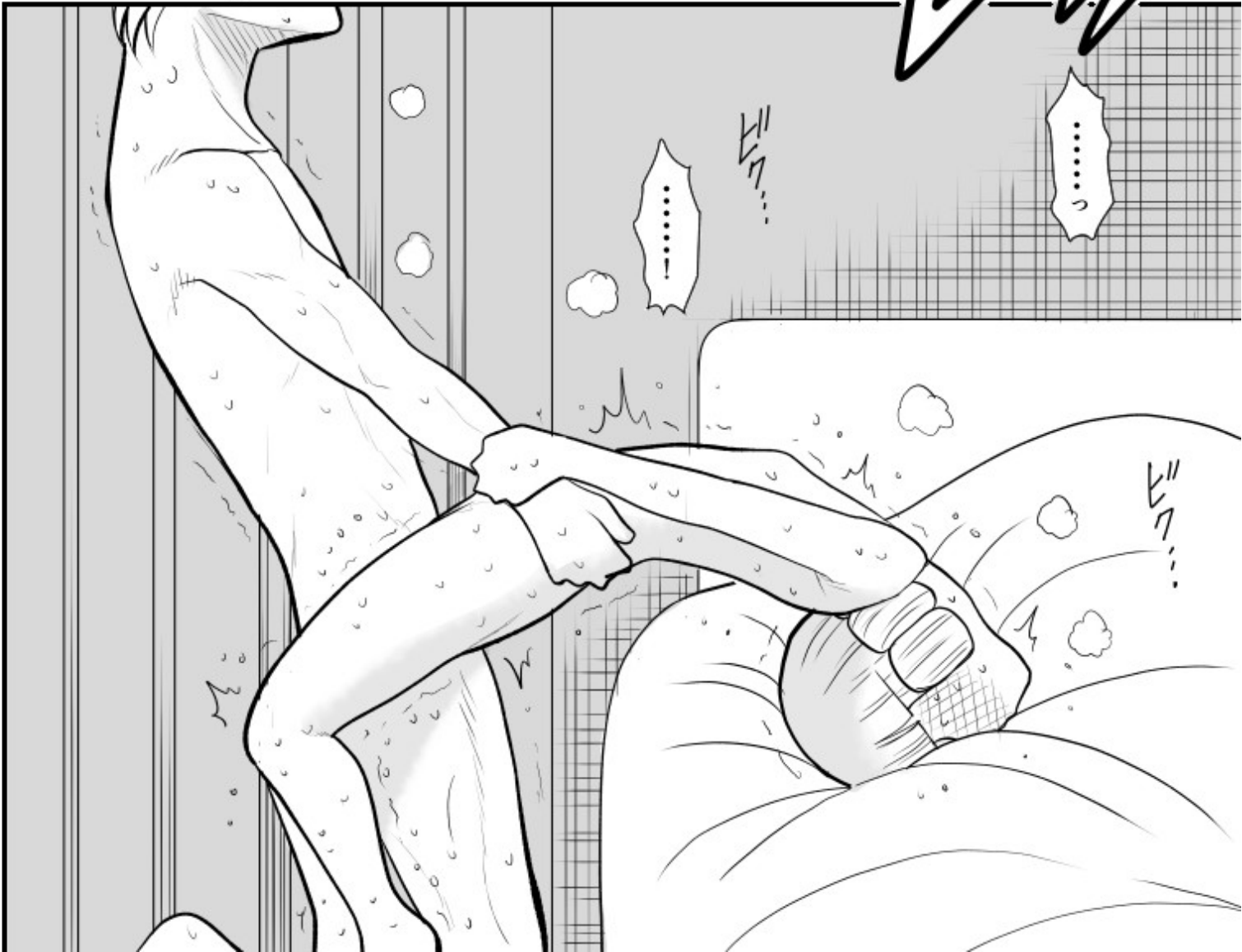
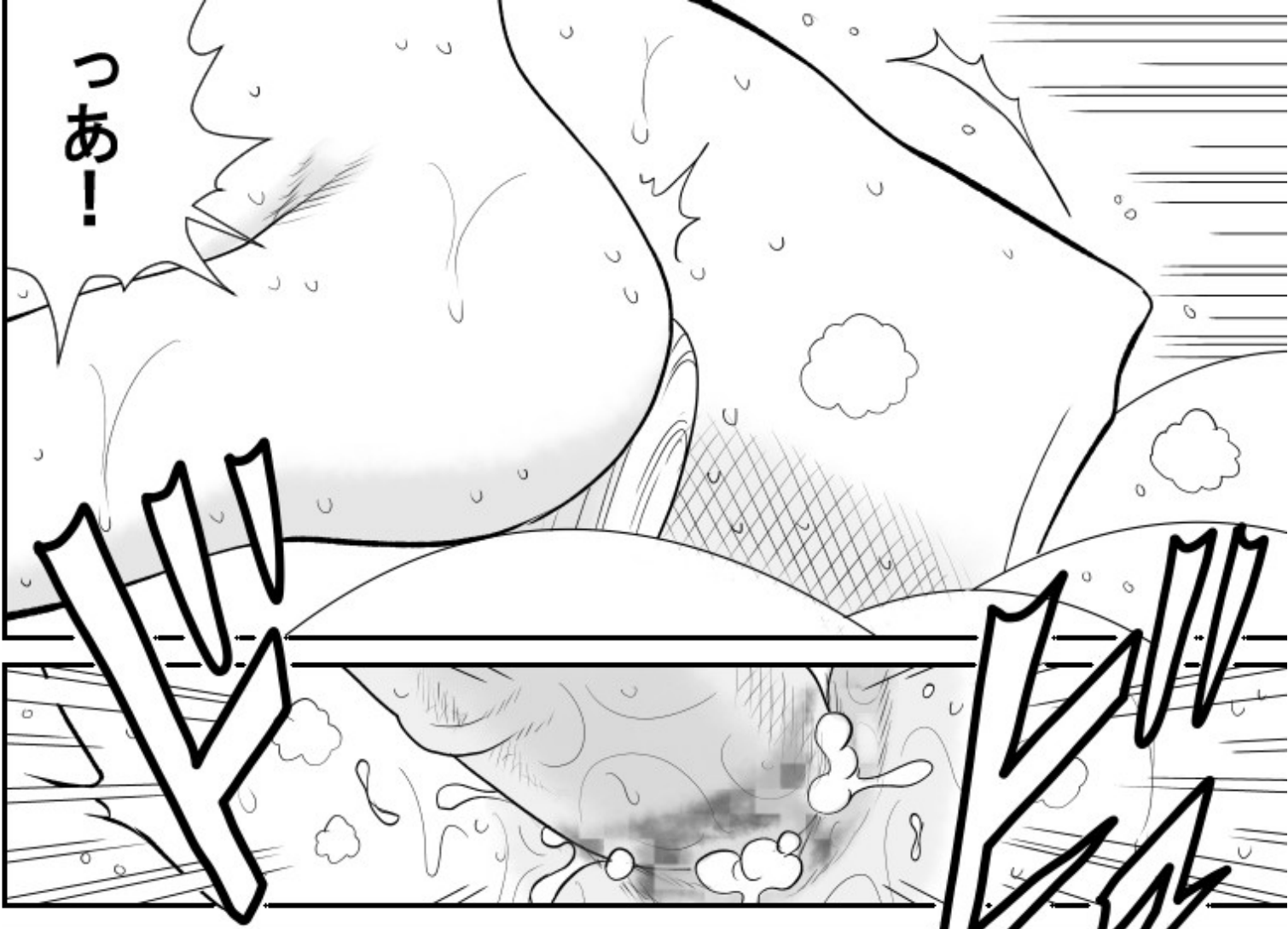




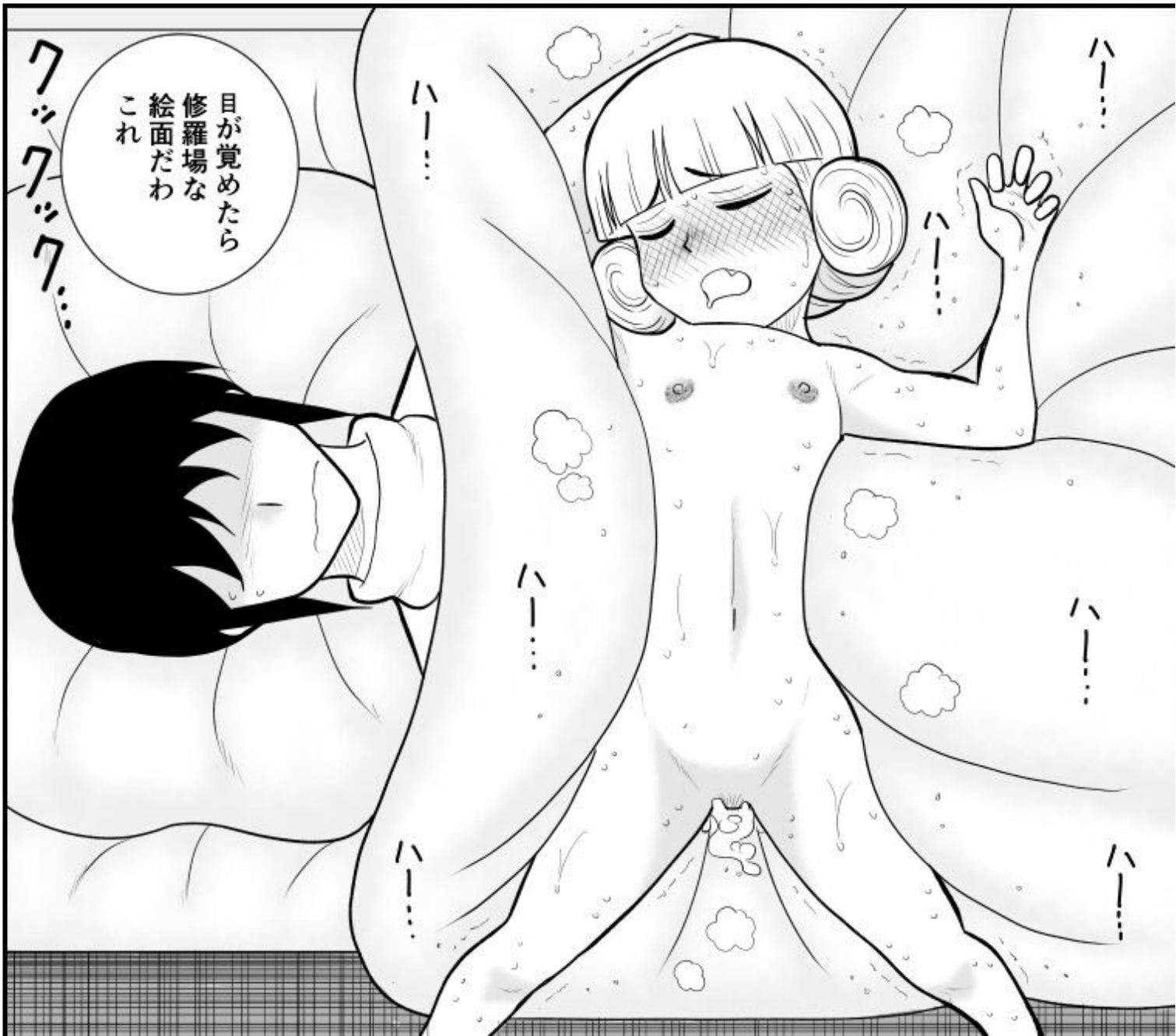
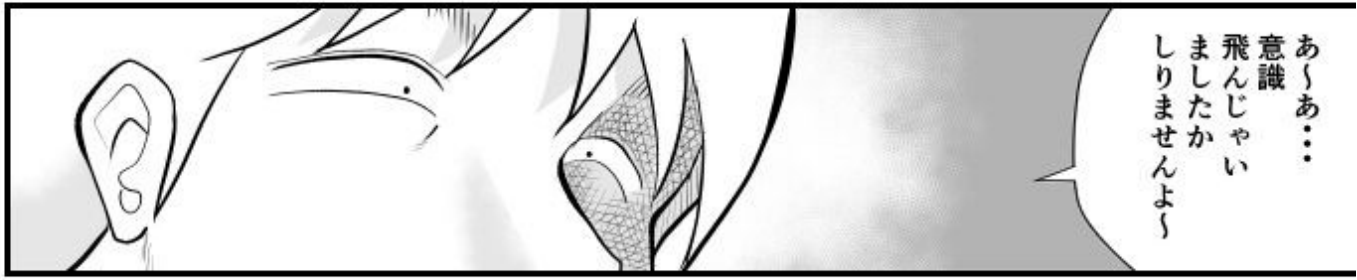




うめー!









しかし今回は
危なかったです…
やはり近所の案件は
仲間に頼むべきですかね…

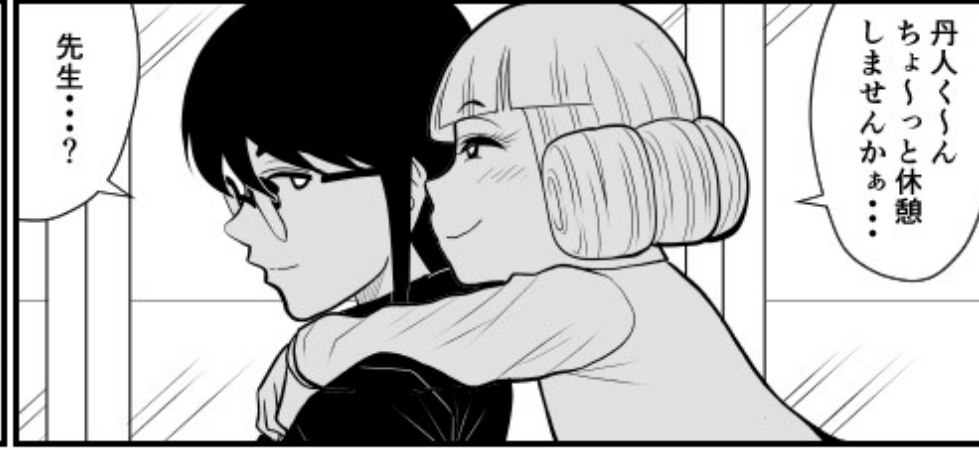
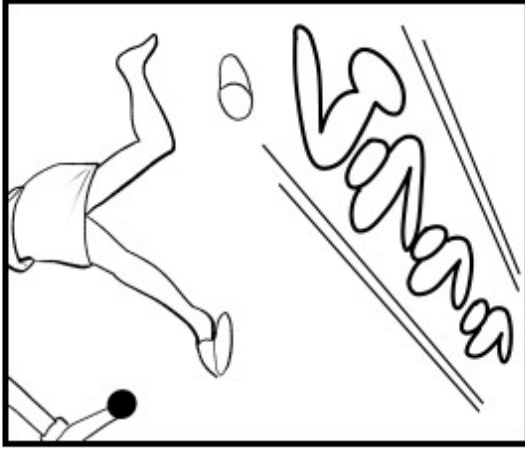
けど皆にも
都合が
ありますし…

いや
その前に
丹人君との関係を
いいかげん
進展させないと
精神的にも
肉体的にも
よろしくないです
マジで

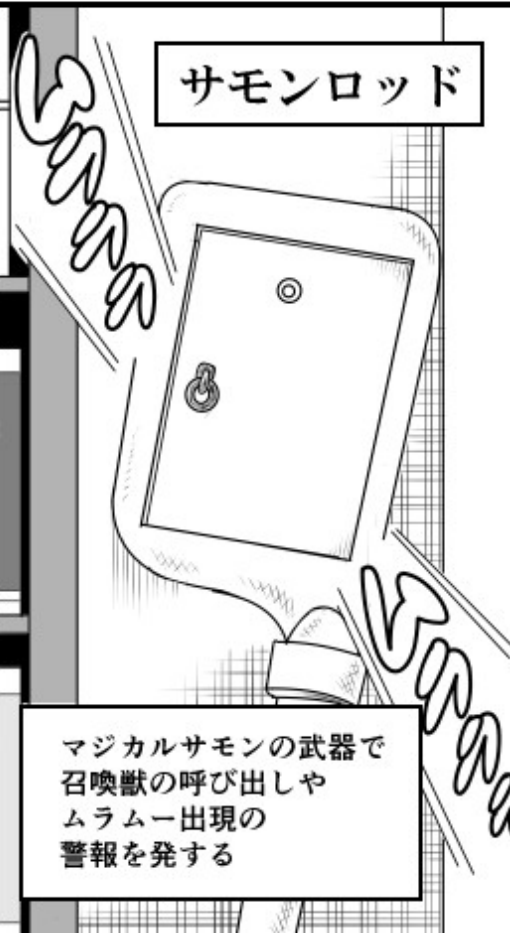


丹人くん
ちよーっと休憩
しませんかあ…


先生…？



サモンロッド



マジカルサモンの武器で
召喚獣の呼び出しや
ムラムー出現の
警報を発する



ああもう
まったたく!

続きは
帰って
からですー!



まゝた
人型ムラムーに
出くわすとか…
なんの呪いですか…

放置しどくわけにも
いかないです…
本当にもう…

うがーっ
ですー！

終

FAKE庵